

# 小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式  
② 一問一答方式

質問件名 有機フッ素化合物 PFOS、PFOA 等の市民への影響と対策について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

2020年1月、多摩地区で水道水源井戸から有機フッ素化合物(PFOS、PFOA)が検出されたとの新聞報道がありました。2021年6月には議員提出議案、水道水源井戸に有機フッ素化合物が流入した原因究明と情報開示を求める意見書提出についてが全会派一致で採択され、東京都に意見書を提出しました。

2020年7月小平市内の浄水施設でも有機フッ素化合物の暫定目標値を上回ったため、濃度が高い井戸の運用を停止するなどの対応をしています。しかしながら未だ数値はゼロではなく、原因も明らかになっていません。2023年1月末には多摩地域の市民有志の血液検査を受けての報道がありました。平均の3倍あまりの血中濃度のPFOS、PFOAの検出があったことなどから健康への影響を心配する不安は払拭できません。

市民の安心安全な生活のために以下、質問します。

- 1, PFOS、PFOA など有機フッ素化合物の健康への影響などについて、相談が寄せられていますか。
- 2, PFOS、PFOA が水道水源井戸に流入した原因を究明することは市民の健康を守るうえで重要です。市のご認識をお示ください。
- 3, 都水道局のホームページにある有機フッ素化合物検出状況によると、2022年9月から12月、小川給水所は工事のため停止中となっています。どのような工事を行っていると聞いていますか。
- 4, 上水道の安全は市民のいのちに直結します。都の管轄とは言え、市としても連携して対策するべきと考えます。市のご見解をお示ください。
- 5, ホームページでは市民への情報提供がなされていますが、外部リンクを紹介するだけでなく相談窓口などわかりやすく情報提供する必要があります。市のご見解をお示ください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

令和 5 年 2 月 15 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【           】

25	24	23	22

-(        /        )